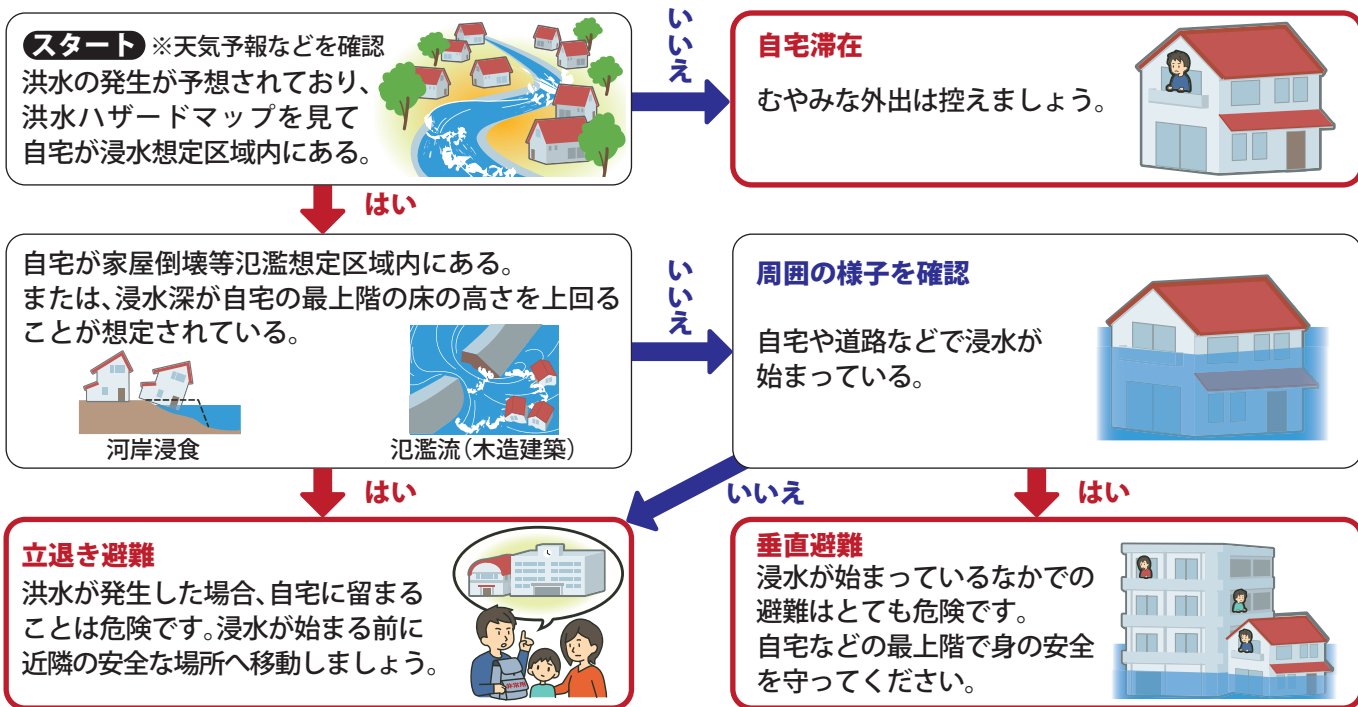




## 洪水から身を守る

下図のとおり、自宅や自分のいる場所が浸水想定区域内で、浸水深が建物の最上階の床の高さを上回る場合や家屋倒壊等氾濫想定区域内にある場合は、浸水前の早い段階で指定緊急避難場所などの安全な場所へ立退き避難しましょう。

万が一逃げ遅れて浸水後の避難となる場合や、激しい雨が継続し、指定緊急避難場所まで移動することがかえって危険を及ぼすような場合は、近隣の安全な場所へ移動したり、屋内の高いところや屋上へ移動する垂直避難(屋内安全確保)をしましょう。



## 風水害への備え

●家の点検・整備をしましょう

### アンテナ

しっかり固定する。

### ベランダ

鉢植えや物干しざおなど飛散の危険が高い物は室内へ。

### ブロック塀

ひび割れや破損箇所は補強する。

### 側溝

側溝のごみや土砂を取り除き、雨水の排水を良くしておく。

**プロパンガスのボンベ**  
鎖などでしっかり固定する。

### 屋根

トタンのめくれやはがれはないかを確認する。

### 外壁

亀裂や腐食、浮いた部分はないかを確認する。

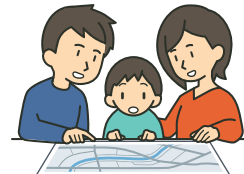
### 窓ガラス

窓のひび割れ、がたつきはないか、網戸が強風で飛ぶおそれがないかを確認する。また、強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置をとる。

●非常用持ち出し袋の事前準備をしましょう



●洪水ハザードマップで避難所や避難経路を確認しましょう



### 危険が近づいてきたら

- ・情報を得る。
- ・むやみに外出しない。
- ・大雨の時は貴重品を2階か高所へ退避させる。
- ・強風の時は窓ガラスにガムテープなどを貼る。
- ・飛散の危険が高いものは室内に入れる。

